



ジャワワルダナ大統領から受けた恩の「恩送り事業」として、...

「スリランカでの学校建設への スポンサー事業」参加者募集！

スポンサー 個人：一口 1万円 法人：一口 10万円

今年2月に私達（臥龍と仲間達）は、スリランカのワールドヴィジョンジャパンの支援地区に、チャイルドに会いに行きました。そこで私達はキラキラ光る瞳に出会いました。



●ジャワワルダナ大統領への恩
日本は先の大戦での敗戦後、ドイツや朝鮮半島のように分断の危機を迎えます。その正念場となった1951年のサンフランシスコ講和会議の席上にて、日本の真の自由と独立の支持を訴える名演説を行ったのが、後のスリランカ大統領・ジャワワルダナ氏でした。氏のサポートが無ければ、もしかすると民族分断の悲劇を迎えたかも知れない日本人としては、絶対に恩を忘れてはならない人物の一人です。臥龍も2019年の2月、スリランカ最大の都市コロンプにある氏の資料館を訪れ、氏と日本との深い絆を実感しました。なお、氏は死去に際し献眼・角膜提供を希望し「右目はスリランカ人に、左目は日本人に」との遺言を残され、片目は群馬県の女性に提供されました。



銘板事例

●ジャワワルダナ大統領への恩送り ご本人には返し切れない「恩」を知ったとき、臥龍はスリランカの子どもたちを支援することでの「恩送り」を決意しました。幸いにも、国際協力NGOワールド・ビジョン・ジャパンのスリランカ「リディマリヤッタ地域開発プログラム～2028年まで予定～」と出会い、義務教育を受けることが出来ない約800人の子どもたちの就学支援や保護者の経済的自立支援の一端を担当させていただくことになりました。

★支援のご紹介⇒ <http://www.e-garyu.info/world/#t01>

●学校校舎の建築寄付へのスポンサー募集！ また同地区を2019年2月に訪問させていただき、子どもたちへの教育支援の一環として、備品・教材も含んだ学校校舎の建設寄付を決意しました。大まかなスケジュールとしては、2021年調印式&着工式、2022年引き渡し式&開校式を考えています。そのために、2020年の年末までに建設資金として500万円の浄財を募集しています。あなたにも、ジャワワルダナ大統領への「恩送り事業」にご参加いただければ、とっても嬉しいです！

★案内ページの検索は **臥龍 インフォメーション** で！

スポンサー	<input type="checkbox"/> 個人：	<input type="checkbox"/> 法人：	<input type="checkbox"/> で参加します	
会社名				
お名前		電話		
E-mail				
ご連絡				